

横浜市ウェブサイトは、2019年3月26日に全面的にリニューアルしました。  
表示されているページは2019年3月26日時点の旧ウェブサイトのアーカイブであり、情報が古い可能性があります。  
最新の情報については、新しい横浜市ウェブサイト (<https://www.city.yokohama.lg.jp/>) のトップページまたはサイトマップからお探してください。

## 横浜市都市美対策審議会 部会

### ■ 第2回 横浜市都市美対策審議会景観審査部会議事録

議題	<ol style="list-style-type: none"> <li>磯子3丁目地区地区計画の形態意匠制限について(審議)</li> <li>関内地区における市街地環境設計制度の景観協議「横浜山下町ビル計画」について(審議)</li> <li>横浜市景観計画について(全市域にかかるルールについて)(審議)</li> </ol>
日時	平成19年10月23日(火) 午後1時10分から午後3時50分まで
開催場所	社団法人横浜中法人会税経研修センター 2階大研修室
出席者 (敬称略)	<p>委員 岩村和夫(部会長)、卯月盛夫、金子修司、並木直美</p> <p>関係課 古木淳(都市整備局地域まちづくり課 地域まちづくり担当課長)、原巧(横浜市磯子区区政推進課長)</p> <p>書記</p>

	<p>立花誠(都市整備局都市づくり部長)、国吉直行(都市整備局上席調査役)、秋元康幸(都市整備局都市デザイン室長)</p> <p>関係者 日土地総合設計(株) 吉竹伸一(議題2)</p>
欠席者 (敬称略)	<p>委員 高橋晶子</p> <p>関係課 守英雄(都市整備局都市再生推進課長)、小沢朗(中区区政推進課長)</p>
開催形態	<p>議題1・議題2公開(傍聴者20名) 議題3は非公開</p>
決定事項	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 磯子3丁目地区地区計画の形態意匠制限については、本日の意見を踏まえ検討を進める。</li><li>・ 関内地区における市街地環境設計制度の景観協議「横浜山下町ビル計画」については、本日の意見を踏まえ検討を進める。</li><li>・ 横浜市景観計画については、本日の意見を踏まえ検討を進める。</li></ul>
議事	<p>1 磯子3丁目地区地区計画の形態意匠制限について(審議) 市から午前中の第105回都市美対策審議会の意見の要旨の説明を行った。</p> <p>意見</p> <p>(都市計画提案について)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 提案前に地域住民への説明や意見を踏まえた計画変更が行われているようだが、審議会としてはその内容に関わらず議論してよいのか。</li></ul> <p>(事務局)</p>

都市計画提案制度のどの段階で審議会に諮るか、現在はまだルール化されていない。しかし、地元の意見や大局的な視点からの意見など、様々な意見があってよいと考える。

(現行の都市計画との比較)

- ・ 都市計画や風致地区に対する考え方をしっかり持ってほしい。風致地区の変更等を含め、都市計画提案を行うなら、現行の都市計画の課題を検証したうえで、景観的にどのように良くなるかを審議会や市民に説明し、理解してもらうことが必要だと思う。
- ・ もともとこの丘の上の景観は、旧ホテルとは違う土地利用であり、土地利用規制がかかっていることを考えてほしい。

(建物の規模・配置について)

- ・ 丘の下から見上げたときに、ぐるっと壁状の建物が連なるのがこの計画の最大の弱点だと思う。もっと思い切って配置を動かすなど検討してほしい。
- ・ 急斜面地のすぐ上に壁状の建物が並ぶのは圧迫感の点でも問題が多く、落ち着いた緑と建物との景観とは程遠い感じがする。配置の自由度を上げるアイデアとして、貴賓館を曳き家して丘の先端に移動し、計画建物を奥に配置することで、圧迫感がかなり緩和されるのではないか。

(建物の形態・デザインについて)

- ・ 建物の高さが揃っているのは、デザイン上意図的にされたのか。景観部会では景観として美しいか美しくないかを議論する場なので、設計者として、こうしたからここは美しい景観ができたと思うという説明をしてほしい。エレベーターや道路等の地域貢献は美しさとは関係がない。
- ・ 斜線制限なりの段状の建物は美しくないと思う。デザイン的に処理する方法はいくらでもあると思う。日本の都市空間は法規制の斜線がそのままの形で表れており、極めて貧しい。それを逆手に取ったり、乗り越えたりして景観をつくっていかなければならない。
- ・ スリットや雁行による分節を意図しているが、視点場によっては効果がなく壁が連続して見える。長さの圧迫感、ボリューム感をもっと考慮する余地がある。
- ・ スリット部分は、この模型では窓もなく無表情な壁が上まであるだけだが、逆手にとって、そこを歩いてみたい、暮らしてみたいと思わせる魅力的な空間にすることもできる。そうでなければ、もっと雁行のやり方を工夫すると遠くから見た風景が変わるだろう。

(環境対策について)

- ・ 風と建物配置は非常に相関関係がある。風害のシミュレーションや周辺地域への対策について説明してほしい。
- ・ まとまった緑の役割、質の面について説明してほしい。
- ・ 地下駐車場の設置で水道(みずみち)が分断され、湧水が枯れるのではないか。
- ・ 地下駐車場の上に植栽した木はどのくらい順調に成育するか。緑の将来的な担保性が考慮されているか気になる。

(質の高い計画を)

- ・ 企業の社会的責任として、本当にベストの計画なのか、真摯に考えて検討を深めてほしい。住民にとっては自分の日照や通風よりも、磯子の高台の環境が破壊されるという恐れが大きいのではないか。斜面ぎりぎりまで建物を出さずに変化をつけるやり方を検討してほしい。
- ・ 最近では売るためにコストダウンし、チープな建物になることが多い。胸を張れる立派なものをつくれば、都市環境に寄与し、景観の美しい街づくりに寄与できる。住む方と地元双方にいいものができるようになるのが一番良い。

2 関内地区における市街地環境設計制度の景観協議「横浜山下町ビル計画」について(審議)

市から概要の説明を行った。

意見

(図面について)

- ・ 図面のファサードがガラスのカーテンウォールになっていないので修正してほしい。

(海からの通景について)

- ・ 本町通りから見て、できるだけ広い海への通景の確保が大切である。近隣のビルに合わせるだけでなく、もうちょっと壁面を下げることを検討してほしい。

(事務局)

通景については配慮したが、道路線形がないところで最大限努力をした。当初はもう少し建物を後退させることも検討したが、他のビルで上部空間の広がりは見えないため、歩く視点で見ると時には公園側の広がりが見えるのではないかと考えた。

	<p>(樹木について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 植栽部分の土が今の厚みでは樹木は一定以上大きくならないため、ある時期全部取り替えなければならなくなる。それを避けるため、一つおきにもっと土の量を増やして高木をいれ、残りの一つおきは人が座れるようにベンチを置き、低木をいれてはどうか。</li> <li>・ 街路樹は街路ごとの通りの景観を形づくる。個別の品種の選定とは別に、都市的なスケールで通りの街路樹をどうするのかという考えをまとめておいたほうがよい。</li> <li>・ 高木が植えられないところを公開空地として認めてよいのか。地下の構造を含めて、公開空地の係数を変えるなど今後考えてもよいのではないか。</li> </ul> <p>(事務局)</p> <p>水町通り側だけが地下駐車場が予定されており、他3辺には地下構造物はないため、十分育つのではないかと考えている。</p> <p>(歩道の舗装について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本では敷地が変わると舗装も変わることがあるが、例えば一つの通りに面する舗装が、将来的には同じになるようにしてほしい。</li> </ul> <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 敷地の四隅の広場的空間はアメニティーのあるしつらえにしてもらいたい。</li> <li>・ バリアフリー関係はきちっと協議をしてほしい。</li> </ul> <p>3 横浜市景観計画について(全市域にかかるルールについて)(審議 非公開)</p> <p>市から概要の説明を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高層建築物に関する景観計画について審議が行われた。</li> <li>・ 斜面緑地の開発行為等に関する景観計画について審議が行われた。</li> </ul>
資料	<p><a href="#">第2回 横浜市都市美対策審議会景観審査部会資料</a>(PDF 8.0MB)</p>
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本日の議事録については、部会長が確認する。</li> <li>・ 次回の開催日時は未定。</li> </ul>

[都市整備局](#) >> [都市デザイン室](#) >> [審議会等](#) >> [横浜市都市美対策審議会](#) >> 第2回都市美対策審議会景観審査部会

都市整備局企画部都市デザイン室

ご意見・お問合せ - [tb-toshidesign@city.yokohama.jp](mailto:tb-toshidesign@city.yokohama.jp) - 電話: 045-671-2023 - FAX: 045-664-4539

- 2010年 03月 23日 作成 - 2010年 03月 23日 更新

©2010-2010 City of Yokohama. All rights reserved.